

看護サービスの質向上を目指して活動しています

看護部第二看護課 業務改善委員会 興^{こう} 椋^{りょう} 江里佳



市立病院看護部は、「いつでも、どこでも、その人がその人らしく生きていくための質の高い看護サービスを提供する」という理念のもと、「総務」「教育」「業務」を3本柱としてさまざまな委員会活動を行っています。

その中の「業務」では、業務改善委員会、看護実践基準手順委員会、看護記録・看護必要度委員会の3つの委員会活動を行っており、今回は、「業務改善委員会」についてお話をします。

業務改善委員会の設置目的は、看護業務の中で看護職員でなければできない業務を整理し、守備範囲を明確にして、他職種との連携を図り、質の高い看護の提供をすることです。各部署から1人ずつ委員が選出され、現

在10人で活動しています。委員会活動には、診療材料、看護用具などの備品に関することとして、各部署(外来、病棟、手術室)の備品および消耗品の適正管理、新しい物品の購入予算編成、修繕計画作成などがあります。使用している物品の数が適正か、使用期限が守られているかを定期的に調べて、定数の見直しをしています。また、良い物を、少しでも安く使っているように、現在使用している物と試供品を比較し、長所と短所をまとめています。試供品の長所が多く、価格も現在使用している物より安い場合には変更するようにしていますが、安い物品だけを探して変更しているわけではなく、感染予防など患

者さんの安全のためには、価格の高い物であっても導入するようにはしています。

今年度は、傷の処置に使うガーゼの見直しを行いました。ほかにも、患者さんの清拭(体を拭いて清潔にする)などのケアをするときに使うプラスチック手袋は、破れにくくないか、着脱しやすいかなどの点を評価しました。また、採血・注射をするときの消毒綿は、消毒液の量が十分か、綿の厚さや大きさはどうか、使いやすいかを比較したうえで変更しています。

そのほか、要望が多かった夜間の緊急入院時のお尻ふき(ウエットティッシュ)と、一泊入院セット(タオル、歯ブラシ、ティッシュ、紙コップ、割り箸、スプー

ン、スリッパ)を希望があった場合には有料でご用意できるようにしました。

さらに、看護師、看護助手、クラーク(事務担当)のそれぞれ役割を明確にして、患者サービスを向上していけるように努力しています。例えば、今年度から、環境整備を専門に担当する看護助手を採用し、スタッフステーション、廊下の手指消毒剤設置場所、手すりなどの清掃やベッドメイキングを強化してきました。おかげさまで患者さんやご家族から、「ベッド周りがきれいですね」という声をいただいています。

今後、患者さんを中心とした視点で考え、看護サービスの向上に努めていきたいと思っております。

● 12月の救急医療機関 ●

平日

電話で時間外診療の協力医療機関をお知らせします。
当番病院案内ダイヤル
TEL22-2299

休日

【内科・小児科】

診療時間 8時30分～翌日8時30分
市立病院
TEL22-4311 (大町2-2)

【外科】

診療時間 8時30分～翌日8時30分
2日(日) 市立病院
9日(日) 滝川脳神経外科
16日(日) 市立病院
23日(日) 滝川脳神経外科
24日(月) 市立病院
※市立病院
TEL22-4311 (大町2-2)
※滝川脳神経外科
TEL22-0250 (西町1-2)

【歯科】

診療時間 9時～12時
2日(日) 定岡歯科医院
TEL0164-32-4118 (妹背牛町1区9)
9日(日) なかむらファミリー歯科
TEL26-2282 (滝の川町東3-1147)
16日(日) 中神歯科医院
TEL0164-35-2456 (沼田町南1-1)
23日(日) 多比良歯科医院
TEL54-3510 (砂川市東7南5)
24日(月) 北竜町立歯科診療所
TEL0164-34-2656 (北竜町字和2)

※年末年始の当番医はP18に掲載